

2021 年度

東京大学大学院工学系研究科

都市工学専攻入試案内

補足情報（2020 年 6 月 30 日版）

この文書は、「2021 年度東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻入試案内」の 2020 年 6 月 30 日時点の補足情報を案内の構成に沿ってまとめたものであり、6 月中旬に実施された大学院説明会にて出された質問に対する回答も含む。今後、さらに在宅課題や口述試験に関する補足情報がウェブサイトに掲載される予定なので、ご注意頂きたい。

修士課程 5. 入学試験方式

- 1) 新型コロナウイルス感染症に関わる状況が改善した場合も、本入試案内で説明する方式によって入学試験を実施する。試験会場における試験は実施しない。
- 2) 一次選抜は、出願時の提出書類（出身大学の成績証明書、研究計画書、英語の能力を示す書類（ある場合のみ））および在宅課題によって行う。
- 3) 出願書類は、電子データのアップロードと郵送による書類提出の両方が必要で、いずれか片方みの提出は受け付けない。出願方法の詳細は、工学系研究科のウェブサイト<http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/admission/general_request.html>を確認すること。
- 4) 英語の能力を示す書類（TOEFL、TOEIC、IELTS、英検などのスコアなど）については、提出されたものは全て選抜のための参考資料とする。
- 5) 英語の能力を示す書類として TOEFL のスコアを提出する者も、入学願書作成入力フォームの TOEFL 欄では「TOEFL 公式スコアを提出しない」を選択すること。その上で、TOEFL か否かに関わらず英語の能力を示す書類を提出する者は、出願書類としてその電子データをアップロードするとともに、紙に印刷されたものを郵送すること。なお、TOEFL の場合は「Test Taker Score Report」（コピー）、または ETS の Web サイト上の本人の「My TOEFL Home」の画面内で表示される TOEFL iBT®や TOEFL-iBT Special Home Edition のスコアをプリントしたものでよい。後者の場合は、工学系研究科ウェブサイト

<http://www.t.u-tokyo.ac.jp/shared/admission/data/My_TOEFL_Home.pdf>に掲載の情報を参照し、受験者の氏名、Appointment number、試験日他の情報が確認できるものとする。

- 6) 在宅課題については、インターネット上の資料も含め、資料などを閲覧しながら答案を作成することは認める。ただし、課題内容についていかなる方法でも他者と接触・会話・情報交換等してはならない。
- 7) 在宅課題については、都市環境工学分野を受験する者は<都市環境工学>の問題に、都市計画分野を受験する者は<都市計画>の問題に、それぞれ解答する必要がある。
- 8) 在宅課題及び口述試験は英語で解答しても良い。
- 9) 口述試験において英語の能力を確認する場合がある。

博士後期課程 5. 第1次試験

- 1) 新型コロナウイルス感染症に関わる状況が改善した場合も、本入試案内で説明する方式によって入学試験を実施する。試験会場における試験は実施しない。
- 2) 一次選抜は、出願時の提出書類（出身大学の成績証明書、研究業績、研究計画書、英語の能力を示す書類（ある場合のみ））および在宅課題によって行う。
- 3) 出願書類は、電子データのアップロードと郵送による書類提出の両方が必要で、いずれか片方だけの提出は受け付けない。出願方法の詳細は、工学系研究科のウェブサイト<http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/admission/general_request.html>を確認すること。
- 4) 英語の能力を示す書類（TOEFL、TOEIC、IELTS、英検などのスコアなど）については、提出されたものは全て選抜のための参考資料とする。
- 5) ①都市工学修士、②本学工学系修士、③本学修士は、入学願書作成入力フォームの TOEFL 欄において「外国語試験免除」を選択すること。④一般志望者のうち英語の能力を示す書類として TOEFL のスコアを提出する者も、同欄では「TOEFL 公式スコアを提出しない」を選択すること。その上で、TOEFL か否かに関わらず英語の能力を示す書類を提出する者は、出願書類としてその電子データをアップロードするとともに、紙に印刷されたものを郵送すること。なお、TOEFL の場合は「Test Taker Score Report」（コピー）、また

は ETS の Web サイト上の本人の「My TOEFL Home」の画面内で表示される TOEFL iBT®や TOEFL-iBT Special Home Edition のスコアをプリントしたものでよい。後者の場合は、工学系研究科ウェブサイト〈http://www.t.u-tokyo.ac.jp/shared/admission/data/My_TOEFL_Home.pdf〉に掲載の情報を参照し、受験者の氏名、Appointment number、試験日他の情報が確認できるものとする。

- 6) 在宅課題については、インターネット上の資料も含め、資料などを閲覧しながら答案を作成することは認める。ただし、課題内容についていかなる方法でも他者と接触・会話・情報交換等してはならない。
- 7) 在宅課題については、都市環境工学分野を受験する者は〈都市環境工学〉の問題に、都市計画分野を受験する者は〈都市計画〉の問題に、それぞれ解答する必要がある。ただし、①都市工学修士は除く。
- 8) 在宅課題及び口述試験は英語で解答しても良い。
- 9) 口述試験において英語の能力を確認する場合がある。

修士課程 8. その他

博士後期課程 9. その他

「本案内 12 頁に記載されている『入学試験受験者心得』」は、募集要項および都市工学専攻入試案内に記載の情報、その他都市工学専攻ウェブサイトに掲載する情報をもって代える。

修士課程 **博士後期課程** 試験日程

Web 接続する環境として、最低限、PC とインターネット接続環境は必要である。在宅課題科目毎に必要なその他の環境、口述試験に必要な環境については、後日、ウェブサイトにおいて告知する。

修士課程 **博士後期課程** 研究計画

- 1) 研究計画様式として示している書式は、提出する2ページの研究計画書のうちの1ページ目として使用し、2ページ目の書式は自由とする。
- 2) 研究計画書は、PC上で作成するので構わない。

以上